原子力艦出港時及び出港後における放射能調査結果

艦　　名　スクラントン
寄 港 地　横須賀港
寄 港 期 間　令和 8年 7月 17日 10:59 ～ 令和 8年 7月 23日 9:42
分析担当機関　公益財団法人日本分析センター

試料名	採取地点	^{60}Co	^{65}Zn	^{137}Cs	^{144}Ce
海水（mBq/L）	艦首	＊＊	＊＊	1.7 ± 0.33	＊＊
	艦央	＊＊	＊＊	1.3 ± 0.36	＊＊
	艦尾	＊＊	＊＊	1.2 ± 0.30	＊＊
	追跡中港内	＊＊	＊＊	1.3 ± 0.32	＊＊
	追跡中港外	＊＊	＊＊	2.0 ± 0.34	＊＊
海底土（Bq/kg乾土）	停泊地点付近	スクラントンの出港後、スクラントンの停泊地点にバーモント（寄港期間令和8年 7月24日11:02～令和8年 8月 1日13:49）が停泊した。このため、スクラントンの海底土はバーモントの海底土と共通となる。			
	試料1				
	試料2				
	試料3				
	試料4				
	試料5				

スクラントンの停泊地点は13号バースである。

備考１　本調査は、公益財団法人日本分析センターにおいて原子力規制庁監視情報課環境放射線企画室が指示した分析方法により、ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリーを行い核種を同定し、上記4核種について定量を行ったものである。

備考２　分析値が分析目標値（別紙参照）以上のもの、または分析目標値未満であっても計数値がその計数誤差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては＊＊で示した。